

令和7年度第2回 生駒市行政改革推進委員会第二部会 調査結果

開催日時 令和8年2月26日(木) 午後1時～午後5時

調査場所 介護老人保健施設優楽、福祉センター

出席者

(委員) 森委員長、林委員、松山委員

(担当課) 坂本施設マネジメント課課長補佐、明石施設マネジメント課ファシリティマネジメント推進係長

(施設所管課) 阪本地域共生社会推進課庶務年金係長

欠席者

(委員) 中西委員

1. 経緯

現在諮問を行っている公共施設等総合管理計画及び個別施設計画の改定にあたり、令和7年度第5回生駒市行政改革推進委員会において、施設の調査とヒアリングが必要との意見があったことから、1月から3月にかけて二部会に分けて調査を行うこととなった。

第二部会の委員により、2回目の調査として介護老人保健施設優楽、福祉センターの2施設で調査を行った。

2. 調査概要

1) 介護老人保健施設優楽

委員により、施設の現地調査を行った。

2) 福祉センター

委員により、施設の現地調査を行った。

また、施設職員より聞き取りを行った。

3. まとめ

上記調査後に、コミュニティセンター401 会議室において、介護老人保健施設優楽の所管課である地域共生社会推進課の職員も交え、当日調査のまとめと質疑を行った。

主な内容は以下のとおり。

1) 介護老人保健施設優楽

・令和6年度 指定管理者導入施設 管理運営評価シート(標準例)の3事業収支のその

他の欄を見ると1,400万円あまりの収入があるがこれは何か？

→確認します。

※後日確認：主な内容として生駒市から光熱費・食費等の高騰による負担増分として273万円、奈良県から新型コロナウイルス対策の費用として1,179万円の収入があった。

・民間の介護老人保健施設もある中で、市で介護老人保健施設を持ち続ける必要があるのか。

→指定管理期間が終了するまでに、指定管理を続けるのかその他の方法にするのかを検討する。

2) 福祉センターについて

・利用状況についてはどうか。

→同一日に複数の講座が重なると駐車場が不足することがあるため、受け入れに苦慮することがある。

4. 閉会